

■コメント

1. RSウイルス感染症

15人(定点当り0.63人)報告されており、2週続けて減少しましたが、例年流行のピークは年末であるため、引き続き注意が必要です。

2. 感染性胃腸炎

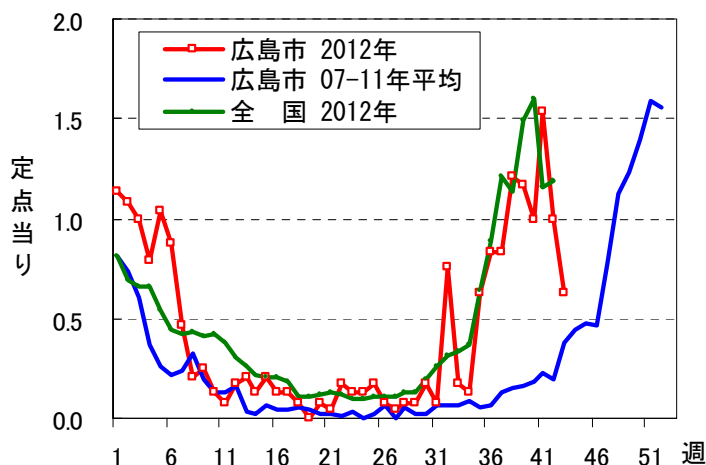
定点当り3.96人と、先週と同じレベルでした。

なお、ノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生が1件報告されています。

例年冬季はウイルス性の感染性胃腸炎が増加し、特に晩秋から年末ころにかけては、ノロウイルスを原因とする感染性胃腸炎が多くなります。手洗いの励行、食品の十分な加熱など予防対策を徹底しましょう。

ノロウイルスは感染力が強く、福祉施設・保育園・学校などの集団生活の場では集団発生を引き起こしやすいので、特に注意が必要です。

RSウイルス感染症 2012年 第43週現在



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注)	発生記号
インフルエンザ	-	-	4.88		ヘルパンギーナ	2	0.08	0.03	
咽頭結膜熱	2	0.08	0.17		流行性耳下腺炎	7	0.29	0.60	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	0.67	0.88		RSウイルス感染症	15	0.63	0.38	
感染性胃腸炎	95	3.96	3.63		急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	12	0.50	0.76		流行性角結膜炎	-	-	0.60	
手足口病	-	-	0.39		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	1	0.04	0.10		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
突発性発しん	15	0.63	0.54		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.43	
百日咳	4	0.17	0.18		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	5	239	男性(10歳未満)・1人、女性(40歳代)・1人、男性(70歳代)・1人、女性(80歳代)・2人

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
報告数	広島市	第39週	-	2	20	89	15	3	-	18	-	5	9	28	-	2	-	1	5	-
		第40週	-	2	16	86	10	1	4	22	7	4	6	24	-	-	-	1	3	-
		第41週	-	7	14	88	11	-	-	10	2	3	5	37	1	6	1	-	2	-
		第42週	-	1	18	93	16	1	-	10	7	2	7	24	-	1	-	-	2	-
		第43週	-	2	16	95	12	-	1	15	4	2	7	15	-	-	-	-	2	-
定点当り	広島市	第39週	-	0.08	0.83	3.71	0.63	0.13	-	0.75	-	0.21	0.38	1.17	-	0.25	-	0.14	0.71	-
		第40週	-	0.08	0.67	3.58	0.42	0.04	0.17	0.92	0.29	0.17	0.25	1.00	-	-	-	0.14	0.43	-
		第41週	-	0.29	0.58	3.67	0.46	-	-	0.42	0.08	0.13	0.21	1.54	0.13	0.75	0.14	-	0.29	-
		第42週	-	0.04	0.75	3.88	0.67	0.04	-	0.42	0.29	0.08	0.29	1.00	-	0.13	-	-	0.29	-
		第43週	-	0.08	0.67	3.96	0.50	-	0.04	0.63	0.17	0.08	0.29	0.63	-	-	-	-	0.29	-
	全国	第41週	0.06	0.15	0.87	2.97	0.53	0.69	0.04	0.54	0.02	0.22	0.33	1.16	0.01	0.54	0.02	0.02	1.08	0.05
		第42週	0.05	0.18	1.13	3.74	0.50	0.64	0.04	0.59	0.02	0.15	0.40	1.19	0.02	0.52	0.01	0.03	1.28	0.03

■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
無菌性髄膜炎	発熱(38.0) 髄膜炎	5	男	2012/09/01	咽頭拭い液 髄液 糞便	エコーウイルス19型
無菌性髄膜炎	発熱(38.7) 髄膜炎	5	女	2012/09/19	鼻汁(拭い液)	エコーウイルス6型
無菌性髄膜炎	発熱(38.6) 嘔吐 髄膜炎	6	男	2012/09/20	髄液 糞便 髄液 鼻汁(拭い液)	エコーウイルス6型 ヒトヘルペスウイルス6型
その他の呼吸器疾患	発熱(38.8) 上気道炎	1	女	2012/08/30	咽頭拭い液	アデノウイルス2型 ヒトボカウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.2) 上気道炎	0	男	2012/09/22	鼻汁(拭い液)	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.5) 上気道炎	0	女	2012/09/21	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.9) 肺炎	3	女	2012/09/15	鼻汁(拭い液)	RSウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(39.0) 肺炎	0	男	2012/09/22	鼻汁(拭い液)	RSウイルス
その他の消化器疾患	腹痛	3	男	2012/08/08	糞便	コクサッキーウイルスB5型 アデノウイルス2型
その他の疾患	熱性痙攣	2	女	2012/09/17	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型 ヒトヘルペスウイルス7型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2012年第43週(10月22日～10月28日)